

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年2月6日

事業所名 しあわせ駅北中城

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10			今後も児童が伸び伸びと過ごせる空間を整えながら、安全管理にも努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切である	10		利用児童に応じて職員配置を行っております。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	10		玄関スロープやトイレ内手すりは配置しております。	利用児童全員が分かりやすいように構造化して、より過ごしやすい環境を整えていきたいと思っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	10		室内、児童の玩具等も日々清掃や消毒作業を行っております。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8	2	朝礼やミーティングにて連携を図り、業務の改善に努めております。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9	1	保護者の評価を参考に改善している途中です。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	1	事業所ホームページに掲載しております。また、頂いたご意見を職員ミーティングで共有して、業務改善につなげるよう努めたいと思っております。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		10		現在、実施できておりませんが、今後導入を検討中です。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9	1	社内による、キャリアアップ研修、新人研修や、所属事業所外の事業所体験、保育園体験を本社にて実施し参加しております。	さらに職員一人ひとりのスキルアップに向けた研修に参加し、資質向上に努めてまいります。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	10		本人や保護者の思いを踏まえながら、お子さまの成長に繋がるよう職員間で観察し、支援計画を作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	2	個々に合わせたアセスメントツールを使用しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	9	1	個々に合わせたアセスメントツールを使用しているが、今後も随時見直しを図っていききたいと思っております。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	10		職員間でそれぞれの計画内容を周知し、計画に沿った支援を行うよう心掛けています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	10		職員ミーティングで活動プログラムを話し合い、児童の状況に応じて活動計画や療育目標を定めております。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10		季節に合わせた内容や、平日と土・祝日とでメリハリをつけたプログラムを行うよう工夫しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成している	9	1	子どもたちの発達段階に合わせて、定期的に活動内容を発展させたり工夫するよう努めています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10		朝礼にて、前日の申し送り・当日の支援内容や役割分担等の確認を行っております。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	2	日誌を書く時間等に児童の様子を伝えるよう工夫しています。	今後も工夫を重ね、改善をしていきたいと思っております。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	1	日々の記録は支援計画に基づいた視点で内容を記録しております。より良い支援に繋げていく為にも職員同士での情報共有など徹底して行いたいと思っております。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	10		更なる成長をサポートできるよう、引き続き定期的なモニタリングを行ってまいります。		
関係機関	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10		児童発達支援管理責任者が参加するよう努めており、その他児童と関わりの深い職員も参加するよう調整していききたいと思っております。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	8	2	担当会議やサービス更新時のモニタリングで療育センターや地域の子ども福祉課等と連携を図っております。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		10		対象児童の利用が無い為、現時点では行っておりませんが、必要に応じて対応していきたいと思っております。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
や保護者との連携関係機関や保護者との連携	24		10		対象児童の利用が無い為、現時点では行っておりませんが、必要に応じて対応していきたいと思ひます。
	25	9	1	担当者会議で情報共有を行いながら、各機関との連携を図っております。今後も継続的な支援ができるよう心掛けてまいります。	
	26	8	2	定期モニタリング時に、連携を強化するため、相談支援専門員と共に情報共有出来る場を設けております。	
	27	1	9		研修等の機会があれば、今後ぜひ参加できる体制を整えたいと思ひます。
	28	1	9		感染予防の為に活動を制限してはりましたが、今後は体制を整えて、活動プログラムに組み込んでいきたいと思ひます。
	29		10		今後、参加の機会を作っていきたいと思ひます。
	30	10		送迎時や保護者の事業所お迎え時に、少し時間を取って、児童の様子等を話す機会を設けて、共通理解・家庭と連携出来るよう努めております。	
保護者への説明責任等	31	1	9		職員研修では“ペアレントトレーニング”等の勉強会を行っておりますが、今後、保護者の皆様にも、ペアトレも含め、何らかの親支援を提供できるよう努めていきたいと思ひます。
	32	8	2	契約時に書面と口頭で説明を行っております。契約時以降に説明を求められる場合にも対応いたします。	
	33	9	1	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容について、きちんと説明を行った後、保護者からその同意を得ています。	
	34	9	1	保護者からの相談には、定期的ではないが、随時対応しております。ご家庭での様子もお聞きできるように保護者とのコミュニケーションを大事にしていきたいと思ひます。	
	35	1	9		感染予防の為に保護者会等を控えてはいたててはりましたが、今後は保護者交流会等も行っていきたいと思ひます。
	36	10		ご相談や申し入れに対しては、迅速・適切な対応を心がけています。必要に応じて話し合う時間を設け、真摯に対応できるように努めております。	
	37	10		毎月1回お便りを発行し、子供達の日頃の様子や共有したい事をお知らせしています。連絡体制等については、SNSを利用し素早い周知対応ができるよう心掛けております。	
	38	10		保存書類は窓から見えないよう、保護シートや施錠での管理を行っております。	
	39	10		特性を考慮しながら本人が理解しやすい言葉を用いたり、写真やイラストを添えて説明を行うよう心掛けております。	
	40		10		現在は行っておりませんが、今後検討していきたいと思ひます。
非常時等の対応	41	10		各マニュアルは職員に周知し、資料も保管し、常時間閲覧可能としています。今後は保護者への周知徹底にも力を入れていきたいです。	
	42	9	1	既定の避難訓練に加え必要な防災・防犯訓練を行い、取り組んでいきたいと思ひます。	
	43	9	1	アセスメントで必ず確認を行っております。病院受診後は必ず経過報告や服薬状況も併せてご家庭に確認を行っております。	
	44	10		医師ではなく保護者からアセスメントでいただいた情報を元に対応しております。今後も必要のある時には対応していきます。	
	45	10		ヒヤリハット事例集は職員に周知し、資料も保管し、常時間閲覧可能としています。	
	46	10		社内研修にて定期的に行われています。事業所内にもポスター等を掲示し、職員間で意識するよう努めています。	
	47	10			現在、対象児童無し。身体拘束に関する注意事項等はマニュアル化しています。今後、身体拘束を必要とする児童が利用になった場合は、作成したマニュアルに基づいて行うことを全職員に周知徹底し、個別支援計画に記載を行います。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。